

# Hi, friends 1 Lesson 1 第1時

## 6 本時の学習 (1/2)

(1)本時のねらい: 英語での挨拶や自分の名前 of 言い方に慣れ親しむ。  
(児童のめあて… 例: 英語を使って笑顔で自己紹介しよう!)

(2)評価規準 ○挨拶や自己紹介をしている。(外国語への慣れ親しみ)

### (3)展開

過程	児童の活動	学級担任 (HRT) の活動	・ 指導上の留意点 ☆準備物 (コ) (慣) (気) 評価規準 < > 評価方法 ◆ 他教科との関連
挨拶	○始めの挨拶 「Let's start!」	「Let's start!」	
導入	○先生の自己紹介を聞く。 ・どんなことを言ったのか考える。  ○外国語活動について知る。         ○本日のめあてを知る。  OP.2, 3【Let's Listen 1】 ( )に名前を書こう。 ・“Hi”と“Hello”の使い方の違いについて考える。	○英語で自己紹介をする。 Hello. My name is ○○. *中学校の教科書では「姓+名前」の順で言うようになっている。 ○外国語活動の目標をわかりやすく説明する。 ・英語を上手に話すことが目標ではない! 【例】 ①自分の思っていることを英語やジェスチャーなどを使って相手に伝えようとする。また相手の思っていることをわかろうとすること。 ②外国語の音声やリズム、基本的な表現に慣れ親しむこと。 ③外国のことばや文化を知り、日本との共通点や相違点に気づくこと。  ○本日のめあてを伝える。  ・“Hi”と“Hello”の使い方の違いについて考えさせる。 * 先生が伝えてもよい。 (指導編 P. 3参照)	◆社会
展開	OP.6【Let's Chant】 Hello ・リズムに合わせて練習をする。 ①一人で②ペアで  OP.7【Let's Play】 あなたの名刺を作ろう ・名刺を作る。	・デジタル教材を聞かせる。 ・笑顔で自己紹介するよう声かけをしながら子どもの様子を見ていく。  ・名刺シートを配付する。 ・机間支援をする。	(慣)挨拶や自己紹介をしている。  < 行動観察 >  ☆教材①名刺シート またはデジタル教材CD内 DATA→data→worksheet →Word(PDF, i chitaro) →w.s.1 meishi  ・自分の名前がローマ字で書けない子どもには個別に指導をする。
挨拶	○ふり返しカードの記入、発表 ○終わりの挨拶 “Let's finish!”	○ふり返しカードを配付する。 何人かに発表させた後、回収する。 “Let's finish!”	☆ふり返しカード

